

◀ 会社紹介 ▶

クリタの船舶薬品の営業活動のご紹介

栗田工業株式会社 ケミカル事業本部 専門部長 中 島 史 朗

1. 創業と沿革

弊社は、昭和24年（1949年）に海軍技術将校出身の栗田春生が創業しました。軍艦での機関部の担当でした。今でこそ、お陰さまで皆様に「水のクリタ」と呼んで頂いており、排水プラントから純水装置を始め、そのメンテナンスや各種水処理薬剤を扱う総合水処理メーカーとなりましたが、スタートは、正に「船のボイラの水処理」からの出発ということになります。

創業者・栗田春生の活躍ぶりは、城山三郎の小説「打出小槌町一番地」のモデルとなり、その海軍精神での経営方針で紹介されています。そして、そのマリンケミカルも操業当初から「船舶薬品課」として全国を東西に分け寄港時には機関の水の水質検査・分析指導に訪船するなど活発に営業活動を行っていましたが、バブル崩壊の頃から日本に寄港する定期就航船が少なくなり、国内で船舶は建造されるのですが、外国を不定期船で回る構図となり、弊社の営業活動も困難となりました。

2. 事業内容（船用関連）

最近のトピックをご紹介します。

今から約2年前の2010年3月に、ギリシャに本拠を置くマリケム・マリガス・ワールドワイド・サービス（以下マリケム社）とマリンケミカルの販売契約を結びました。

前述の弱点（海外での薬剤供給が出来ない）を補うことが目的です。マリケム社は、ギリシャに本拠地を置く船舶用薬品・ガスを扱う総合メーカーです。ボイラ薬品・エンジン冷却水薬品は元より、カーゴホールド洗浄剤や燃

料添加剤・各種ガスなどクリタにない船用薬剤を豊富に取りそろえています。その種類はゆうに100を超えます。

また、その供給網は、世界196地区、約2,000港をカバーするに及び、ヨーロッパやアメリカは元より、南米にも供給できる正にワールドワイドの供給能力です。

よって、現在クリタが得意とする機関部の商品技術力と水質分析力を生かし、それに加えてマリケム社のホールド洗浄剤・機器、等クリタにない商品とその全世界供給力の相乗効果のメリットをお客様に紹介するべく営業展開中です。



2010年 SEA JAPANにて

また、弊社の船舶薬品の代理店である江栄株式会社殿は、神戸本社と東京営業所に加え2007年にシンガポールに、また昨年夏より福山に出張所を開設されました。造船所・修繕工場様と海運会社様の集中する、しまなみ海道から四国地区への営業強化が狙いです。早速、造船所からの洗浄工事の引き合いを頂くなどお客様からの反応も上々です。



栗田工業(株)のブース

3. これからの目標・取り組み

これからの営業目標は、今まで述べて来ましたが3社の総合力をフルに生かして、以下の

ことに取り組んで行きたいと思います。

- ① 日本の船主様・管理会社様のニーズを掘り起こし、薬剤取引を拡大する。
- ② 欲張らず、隙間商品も丁寧に対応する。
- ③ 海外でも薬剤の供給を確実に実施する。

また、この4月のSEA・JAPANにマリケム社と共同出展する予定にしておりますので、皆様奮ってご来場頂けます様お願い申し上げます。

どうぞ皆様、今後のクリタ・マリケム社の船舶薬品部隊にご期待下さい。 (以上)

栗田工業株式会社

〒160-8383 東京都新宿区西新宿3丁目4-7

Tel. 03-3347-3386 Fax. 3960

